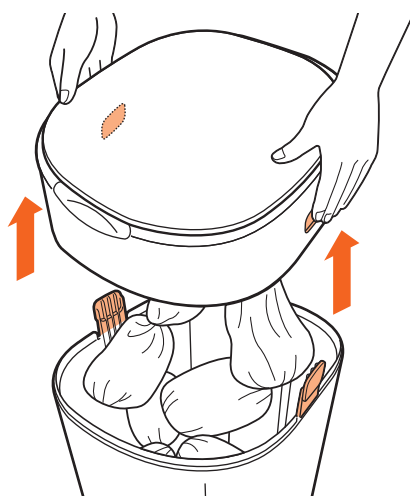
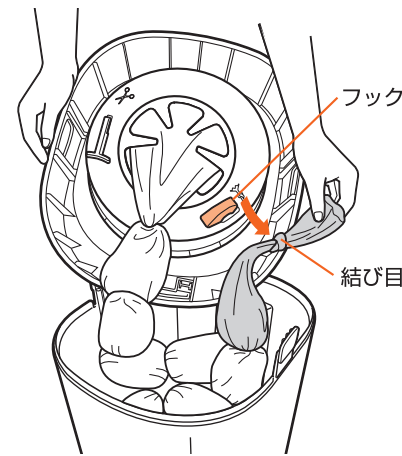


まとまった紙おむつを捨てるには

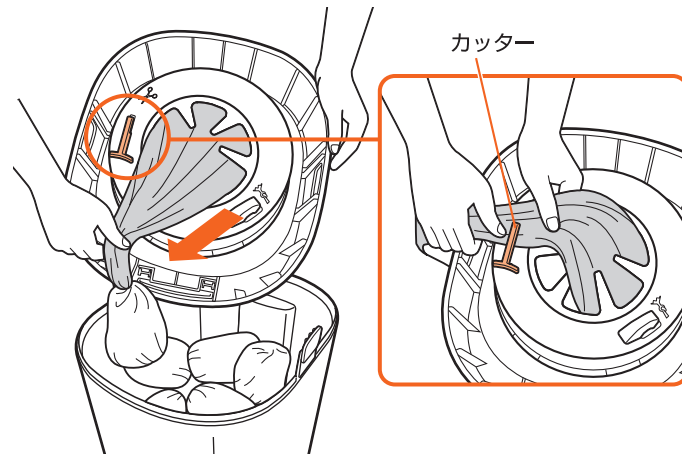
1 本体が紙おむつでいっぱいになったら、フタロック（オス）を押しながら、本体からフタを取りはずす。



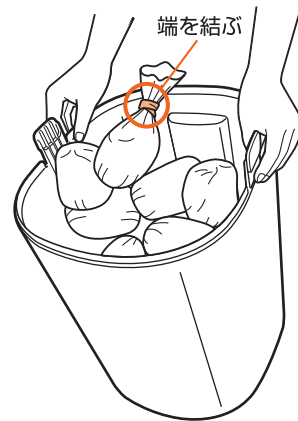
2 フタ裏側のフックからフィルムの結び目をはずす。



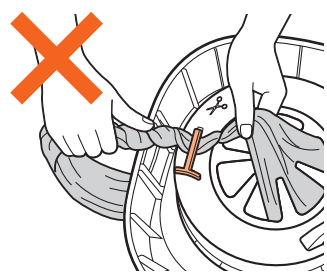
3 フィルムを15~20cm引っぱり、カッターで切る。



4 切ったフィルムの端を結び、本体を持ち、紙おむつをゴミ箱に捨てる。



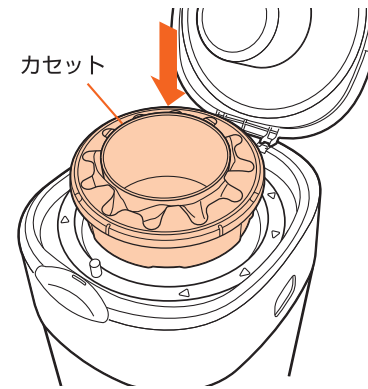
ワンポイント
フィルムを切る際は、図のようにまとめてねじった状態で切らないようにしてください。うまく切ることができません。



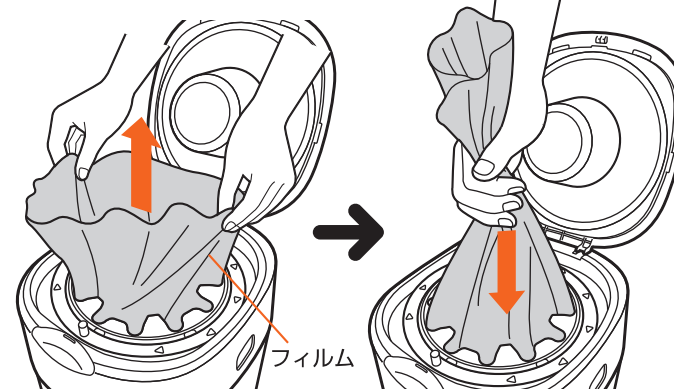
ワンポイント
本体に紙おむつを詰めすぎないようにし、まだ余裕のあるうちに処理してください。

カセットの取り替えかた

1 空になったカセットを取りはずした後、新しいカセットをはめ込む。



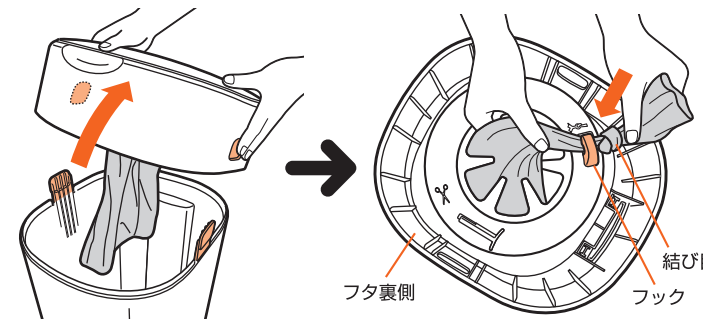
2 カセットから1部だけ出ているフィルムを、まんべんなく15~20cm引き出し、フィルムの端をまとめ、グリッパーの下まで押し下げる。



注意

- カセットをはめ込む際は、必ずカセット側面溝と回転リングの突起をあわせてはめ込んでください。
- カセットは、必ず「強力密閉抗菌おむつポット ポイテックシリーズ 共用スベアカセット W防臭」を使用してください。
- 「コンビ ポイテックXにおい・クルルンポイ用スベアカセット」「コンビ 5層防臭おむつポット スマートボイスベアカセット」はポイテック W防臭には使用できません。

3 本体から、フタロック（オス）を押しながら、フタを取りはずし、押し下げたフィルムの端を結び、結び目をフタ裏側のフックにかける。



お手入れのしかた

●固くしぼった布で水ぶきしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めた液で汚れを落としてから水ぶきし、日陰で乾燥させてください。

注意
中性洗剤を原液で使用したり、ガソリン、ベンジンなど有機溶剤の使用はおやめください。本体などを傷めるおそれがあります。

廃棄方法

お住まいの各自治体の指示にしたがって処分してください。

コンビ株式会社

ホームページ combi.co.jp
オンラインストア(部品購入窓口) combi.co.jp/store

製品・部品に関するお問い合わせ、修理などのご相談は、コンシューマーブラザにて対応いたします。
コンシューマーブラザ (Customer Service Center)
受付時間：9:30~17:00 (土日祝日、年末年始を除く)
〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区約上新田271
TEL. (048) 797-1000 FAX. (048) 798-6109
*コンシューマーブラザホームページ combi.co.jp/soudan 177556050

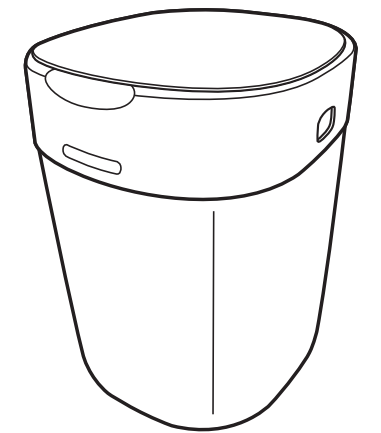
74335003 P1

Combi

コンビ 強力密閉抗菌おむつポット ポイテック W防臭 取扱説明書

このたびは、コンビ 強力密閉抗菌おむつポットポイテック W防臭をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。なお本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。本製品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。

この製品は、赤ちゃんから大人用までの紙おむつの他に、女性の生理用品の処理にもご使用いただける、おむつの漏れにくい紙おむつ処理ポットです。



安全にお使いいただくために

警告 取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。

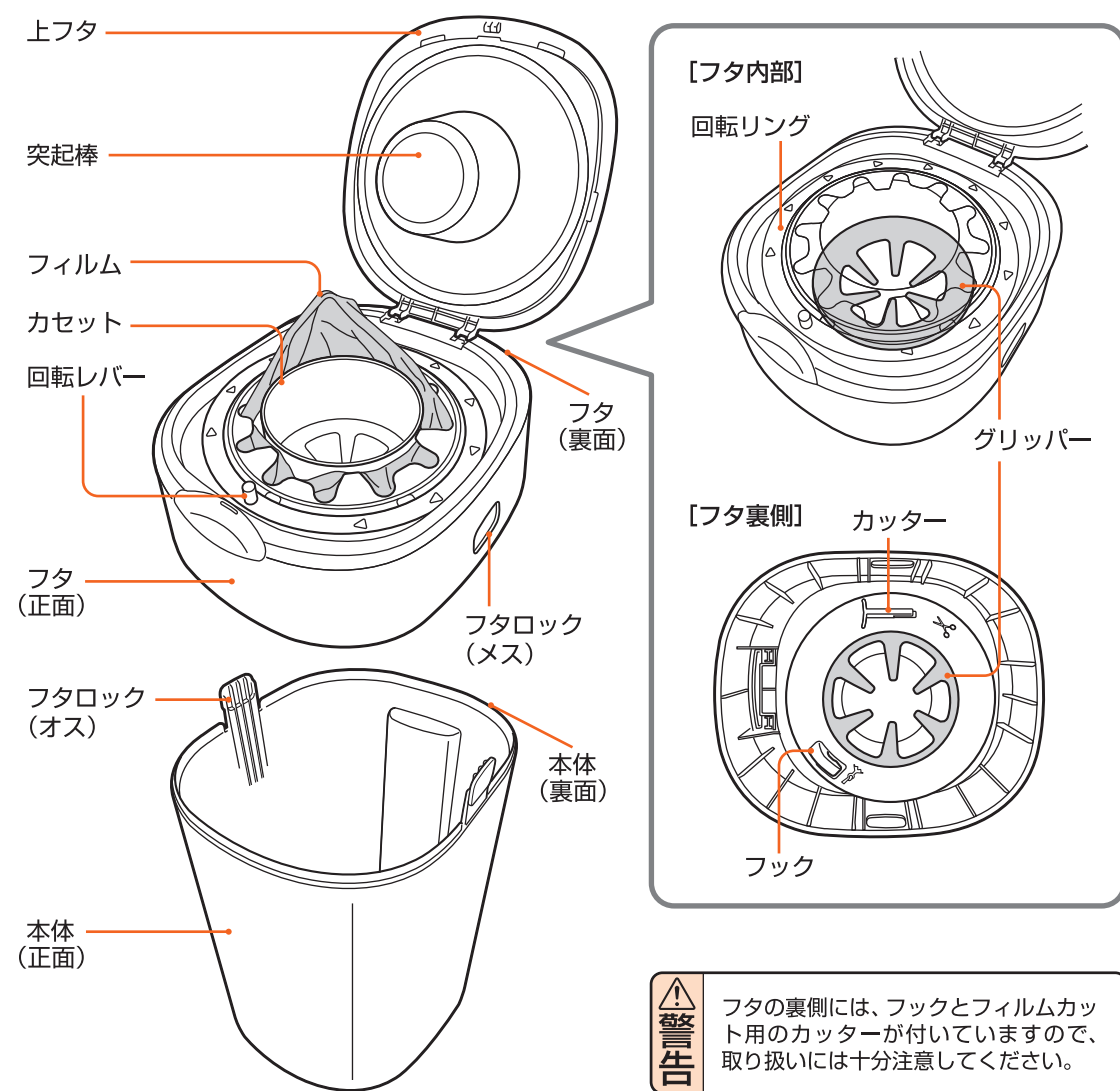
- 本製品は大人が使用することを前提としております。お子さまの遊び道具として使用しないでください。お子さまの手の届かないところでご使用、保管いただき、特に、フィルムをかぶったりしないよう十分注意してください。窒息のおそれがあります。
- フタの裏側には、フックとフィルムカット用のカッターが付いています。フィルムを切る際には十分注意してください。また、フタをはずした状態や製品を分解した状態で放置したりせず、取り扱いには十分注意してください。ケガをするおそれがあります。

注意 取り扱いを誤ると傷害を負ったり製品が破損するおそれがあります。

- 紙おむつに付着した便は必ずトイレに流し、小さくまとめて処理してください。
- 上フタを開くときは、お子さまの指や手を可動部にはさまないように十分注意してください。
- 本体からフタをはずすときは、フタ裏側の細かな出っばりに十分注意してください。
- フタの裏側には数ヵ所のすき間があります。フタをはずした状態や製品を分解した状態で放置したりせず、お子さまの指などはさまないように十分注意してください。
- 製品にもたれたり、乗ったり、水を入れたり、物を置くことはおやめください。
- 室内の平らなところでお使いください。製品が倒れると、フタが開き、紙おむつが出てしまう場合があります。
- 直射日光の当たる場所、風雨にさらされる場所でのご使用はおやめください。また、ストーブなどの近くで使用しないでください。
- 安全のため、破損、変形した製品は使用しないでください。
- 中性洗剤を原液で使用したり、ガソリン、ベンジンなど有機溶剤の使用はおやめください。

ワンポイント 補足説明

各部のなまえ



警告 フタの裏側には、フックとフィルムカット用のカッターが付いていますので、取り扱いには十分注意してください。

ワンポイント 組み立ての際は本体・フタの正面と背面をそれぞれあわせてください。

●主な材質

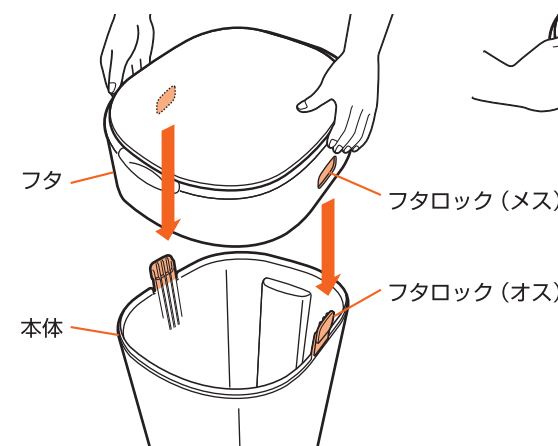
部品名	材質
本体	ポリプロピレン
フタ	ポリプロピレン (カッター: ステンレス鋼、グリッパー: 熱可塑性エラストマー)
カセット	ポリプロピレン (フィルム: ポリエチレン)

1

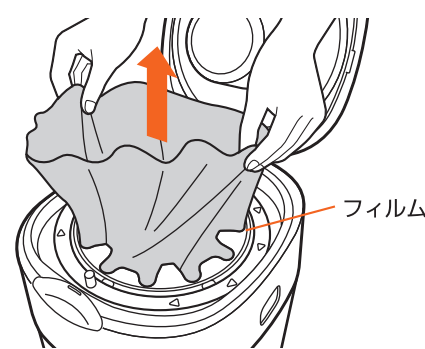
カセットフィルムの準備

完全に密閉する容器ではないため、本体とフタに隙間が生じることがあります。

1 本体の上にフタをのせ、フタロック (オス) をフタロック (メス) の穴にはまるようにセットする。



3 カセットから1部だけ出ているフィルムを、まんべんなく15~20cm引き出す。

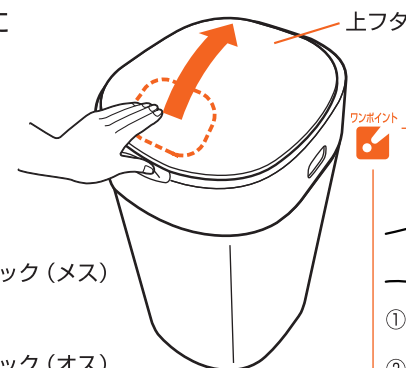


5 本体から、フタロック (オス) を押しながら、フタを取りはずす。



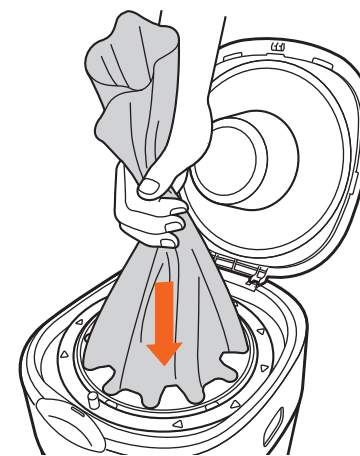
7 本体にフタをセットする。(手順1参照)

2 上フタを開ける。

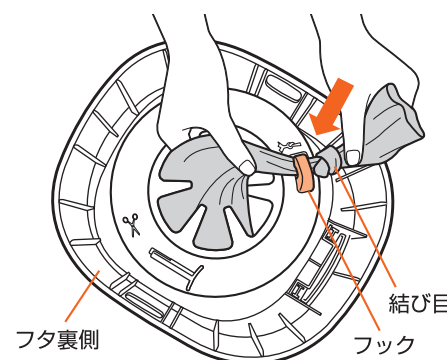


ワンポイント
① 指のはらで左図の点線部を押しながら
② 親指を上フタの端に引っかけて開けてください。

4 フィルムの端をまとめ、グリッパーの下まで押し下げる。



6 押し下げたフィルムの端を結び、結び目をフタ裏側のフックにかける。

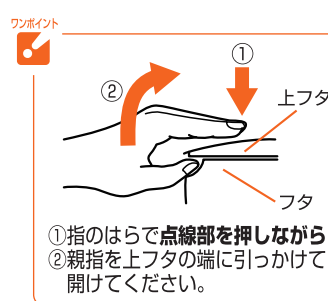


注意 結び目は必ずフック裏側のフックにかけてください。かけ忘れると、フィルムがウィンナー状にならず、においが漏れる可能性があります。

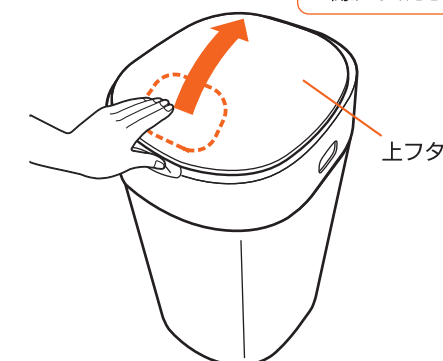
2

紙おむつを入れるには

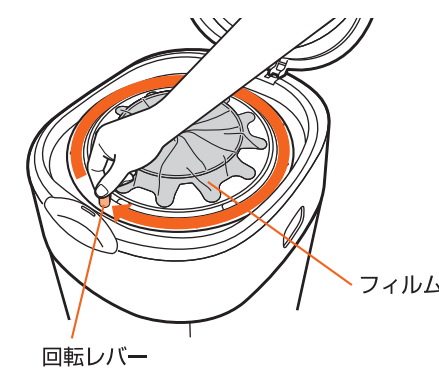
1 上フタを開ける。



ワンポイント
① 指のはらで点線部を押しながら
② 親指を上フタの端に引っかけて開けてください。



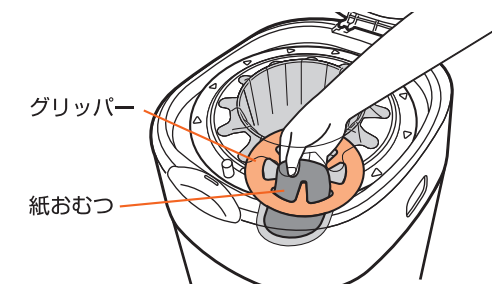
3 回転レバーを時計回りに1回転させる。レバーをまわす操作で、フィルムがねじれてウィンナー状になります。



注意
・回転レバーは必ず時計回りにまわしてください。
・紙おむつに付着した便はトイレに流し、紙おむつの粘着テープで広がらないように小さくまとめてください。

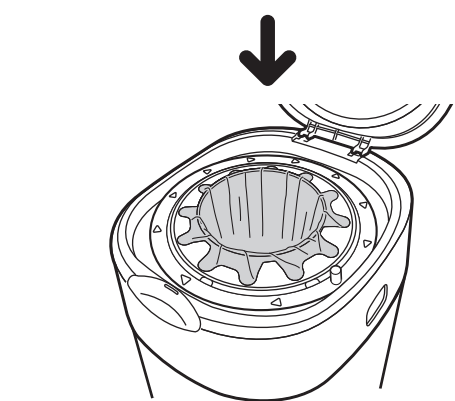
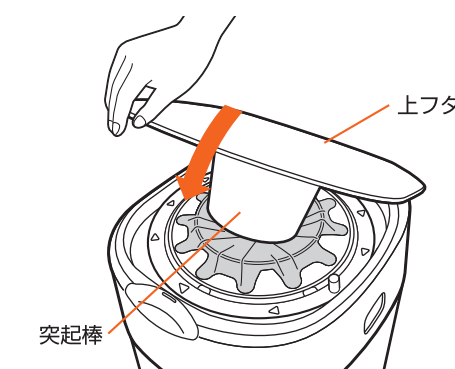
ワンポイント
紙おむつの数量が少なく本体内で浮いた状態ですとフィルムのねじれがひどくなる場合があります。

2 紙おむつをグリッパーにはさまれる位置にセットする。



注意 紙おむつをグリッパーにはさんでウィンナー状にしますので、紙おむつをグリッパーの上にとめないでください。

4 フィルムがねじれたのを確認し、上フタを閉める。



上フタを閉めると、突起棒により、次の紙おむつを処理する準備ができます。

3